

スイートコーン

担当者 技能研究員 藤井 健

試験課題名	品種系統選定試験(直播)
目的	本町に適した多収・高品質の品種を選定する
期待される成果	地域適応品種を比較、高品質で生産性の向上を図る
連携機関	上川農業改良普及センター士別支所 JA北ひびき和寒基幹支所

1 供試品種・資材

品種

※ 恵味 86 (清水) 未来 390 (タキイ) キャンベラ90 (タキイ)
みわくのコーン (サカタ) サニーショコラ (協和)

※基準品種

2 耕種概要

土質 ~ 埴壤土

前作 ~ かぼちゃ

播種日 ~ 5月25日 収穫日 ~ 8月21日

栽植密度 ~ 畦幅75cm × 株間30cm 4,444株/10a当たり

3 土壌診断結果と施肥量

(1) 土壌診断結果

(mg/100g)

pH	EC	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	CaO	熱水抽出N
5.5	0.106	38.9	54.6	39.1	220	8.7

(2) 土改資材と堆肥 (kg/10a)

炭カル ~ 0kg 堆肥 ~ 0kg

(3) 施肥内容 (kg/10a)

基肥 ~ S 380 (13 - 18 - 10) 5月24日 全層施肥

I B 602 (16 - 10 - 12) 5月24日 全層施肥

(4) 肥料の要素量

(kg/10a)

		N	P	K
基肥	S 380 70kg	9.1	12.6	7.0
分肥	I B 602 40kg	6.4	4.0	4.8
合計		15.5	16.6	11.8

4 調査項目

生育・収量調査 ~ 播種日・発芽期・収穫日・生育日数・雄穂抽出期

絹糸抽出期・生育調査・有効雌穂・食味・糖度 (Brix)

5 生育・収量調査

項目	品種	恵味86	未来390	キャンベラ90	みわくのコーン	サニーショコラ
播種日		5月25日				
発芽期		6月4日	6月6日	6月6日	6月4日	6月4日
収穫日		8月21日				
生育日数		88日				
雄穂抽出期		7月21日	7月23日	7月25日	7月20日	7月25日
絹糸抽出期		7月28日	7月28日	7月30日	7月27日	7月30日
生育調査 (収穫日)	草丈(m)	1.7	2.0	2.1	1.7	1.9
	桿長(m)	1.3	1.6	1.6	1.3	1.4
	穂長(m)	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5
	葉数(枚)	9.0	9.6	9.6	8.2	9.8
有効雌穂 (10a当たり)	穂数(本)	6,666	6,222	4,888	5,777	8,888
	総重量(kg)	3,199	2,666	2,444	2,389	4,666
	調整重(kg)	2,266	2,115	1,661	1,848	3,199
	調整率(%)	70	79	67	77	68
	有効雌穂長(cm)	20.2	20.4	20.8	18.6	19.8
	一本当り重量(g)	340	340	340	320	360
食味(良5~1否)		3.0	2.8	2.7	3.2	3.7
糖度(Brix)		16.9	15.8	15.2	15.7	16.4

6 防除歴

殺虫剤	7月3日 エルサン乳剤	1,000倍
	7月24日 モスピラン水溶剤	2,000倍
	8月3日 モスピラン水溶剤	2,000倍

7 試験結果概要

(1) 生育経過

- ① 播種は5月25日に全品種行い、発芽期は播種から約2週間ほどで迎えた。収穫日は全品種8月21日に収穫をし、生育日数は88日となった。
- ② 雄穂抽出期は7月20日にみわくのコーン、7月21日に恵味86、7月23日に未来390、7月25日にキャンベラ90とサニーショコラとなった。
- ③ 絹糸抽出期は、雄穂抽出期から5日後に未来390・キャンベラ90・サニーショコラ、7日後に恵味86とみわくのコーンがむかえた。

(2) 生育調査

草丈は、キャンベラ90の2.1mと未来390の2.0mが他品種より高かったが、桿長と穂長は大きな差は見られなかった。葉数はサニーショコラの9.8枚が最も多い結果となった。

(3) 収量調査

- ① 穂数はサニーショコラが8,888本となり、恵味86が6,666本、未来390が6,222本、みわくのコーンが5,777本、キャンベラ90が4,888本となった。
- ② 総重量と調整重はサニーショコラが最も高い結果となった。調整率は70%以上が恵味86・未来390・みわくのコーンとなり、70%未満がキャンベラ90とサニーショコラとなった。
- ③ 有効雌穂長は20cm以上が恵味86・未来390・キャンベラ90となり、他品種は20cm未満となった。

(4) 考察

サニーショコラが穂数・収量ともに最も優れており、食味も3.7(良5~1否)と基準品種となる恵味86より良好で、糖度も16.4と恵味86よりは劣ってはいたものの、供試品種の中では2番目となる糖度となった。

次年度は収量等の向上を目指していきたい。